

事業番号	事務事業名	鏡野町多目的公園整備事業費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06399	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	体育振興係	担当者・シート作成者	黒瀬 豊
	施策名	34 生涯スポーツの推進	根拠法令等	・鏡野町公園等維持管理基金条例 ・鏡野町立公園等条例 ・鏡野町立公園等条例施行規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R1 年度 ~ R5 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	住民の方の憩いの場、幅広い年齢層の方が気軽に体を動かすことができる公園として、多目的広場、複合遊具等を備えた多目的公園を整備する。 ・手数料(追加土地購入に伴う分筆登記手数料) ・委託料…資産土地以外(公園敷地の草刈り等) ・委託料…建設仮勘定(測量、地質調査、工事設計、開発許可申請) ・工事請負費(令和3年度へ明許繰越)	町民アンケートにおいて、住民からの公園整備の要望は多く、多目的に利用できる広場や複合遊具の設置、健康遊具等も備えた幅広い年齢層に親しまれる多目的な公園を整備する。また、近年多発する自然災害時にも対応できるように備蓄倉庫等を設置する。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 町民	ア 町民人口	人	見込 実績		12,285 12,754	12,143 12,625	11,970	11,800
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 生涯スポーツの活動拠点として活用してもらおう	ア 利用人数	人	目標 実績 達成率					
イ 幅広い年齢層の方に憩いの場として活用してもらおう	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 設計等に係る業務委託	ア 業務委託件数	件	目標 実績 達成率		0 0 #DIV/0!	1 1 100.0%	1	1
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 10 教育費	項 06 社会教育費	目 03 社会教育施設費	大事業 51	中事業 20	予算上の事業名	鏡野町多目的公園整備事業費	事業番号	06399			
予算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比	決算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比
国庫支出金			29,600	39,000	96,000	29,600	国庫支出金				39,000	96,000	
県支出金							県支出金						
町債				75,500	75,500		町債				75,500	75,500	
その他特財							その他特財						
一般財源		159,217	58,196	35,835	20,500	-101,021	一般財源		158,740	19,577	35,835	20,500	-139,163
合計		159,217	87,796	150,335	192,000	-71,421	合計(A)		158,740	19,577	150,335	192,000	-139,163
財源名称	社会資本整備総合交付金			従事正職員人数					2	1	1	1	-1
				延べ業務事務時間					200	250	250	250	50
				人件費計(千円)(B)					700	836	838	838	136
最終予算額		87,796 千円	予算執行率	22.2%	トータルコスト(A+B)			159,440	20,413	151,173	192,838	-139,027	
主な支出事業内容(予算)	手数料(追加土地購入に伴う分筆登記手数料)			160 千円			主な支出事業内容(決算)	手数料(追加土地購入に伴う分筆登記手数料)			160 千円		
	委託料(公園敷地の草刈り等)			443 千円				委託料(公園敷地の草刈り等)			443 千円		
	委託料(測量、工事設計、開発許可申請等)			21,531 千円				委託料(測量、工事設計、開発許可申請等)			18,975 千円		
	工事請負費(令和3年度へ明許繰越)			65,662 千円				工事請負費(令和3年度へ明許繰越)			0 千円		

事業番号	06399	事務事業名	鏡野町多目的公園整備事業費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
子どもを安心して遊ばせることが出来、幅広い年齢層の住民の方が、憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園整備の要望が強くなっている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
当初は防災公園整備であったが、整備予定地が50cm以下の浸水場所であり、多目的公園整備(付加価値として備蓄倉庫等を有した公園)となった。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
町民アンケートにおいて、地域住民からの公園整備の要望が多い。議会からも50cm以下の浸水場所であるため、ある程度の嵩上げと緑ある公園整備との声がある。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	幅広い年齢層の住民の方が、憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園を整備することは、政策体系との整合性に結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町として、住民が憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園を整備することは妥当である。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	対象は住民で、意図は住民に憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園を提供することなので適切である。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	公園設計の内容は、多目的公園では天然芝や大型複合遊具を設置し、駐車場も十分に広い整備を予定しており、目標水準に達している。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	子どもを安心して遊ばせることが出来、幅広い年齢層の住民の方が、憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園整備を中止することは大いに影響がある。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	令和3年度に駐車場及び多目的公園の造成工事、令和4年度・5年度に公園整備工事を行う予定であり、方法・手段の改善余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	公園設計の内容は既に決定しており、削減余地はない。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	人件費(延べ業務時間)の削減余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	子どもを安心して遊ばせることが出来、幅広い年齢層の住民の方が、憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園を整備することは、受益者は町民となり公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	町民アンケートにおいて、住民からの公園整備の要望は多く、子どもを安心して遊ばせることが出来、幅広い年齢層の住民の方が、憩いの場として気軽に体を動かすことができる公園を整備することは、政策体系との整合性に結びついており、受益者は町民となり公平・公正である。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 公園設計の内容は既に決定しているが、今後は大型複合遊具の色合いや天然芝の張り付け時期等を決定する。公園整備の財源として国の社会資本整備総合交付金を利用し、不足分は過疎債で対応する。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									
特に無し		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							